

## 平成29年度市民行政評価結果の予算への反映状況について(平成30年度当初予算において「見直し検討」としたものの)

番号	事業名	事業概要	市民行政評価	30年度 予算 (千円)	元年度 予算 (千円)	区分	予算への反映状況
	課名						内容
1. 新規事業の点検							
1	中小企業者海外販路開拓支援費 商工業振興課	市内中小企業の競争力強化のため、海外販路の開拓及びグローバル化に向けた自社の外国語版ホームページの整備に係る経費の一部を助成する。	海外への販路開拓にはホームページの作成に留まらない総合的な対応が必要となることから、本事業の効果を検証した上で、他の事業との統廃合を含め、今後のあり方を検討する必要がある。	1,500	8,900 (他事業と統合)	見直し	既存事業の「見本市等出展促進助成費」の補助対象を国際性のある見本市に限定し、当該事業と統合した上で、海外展開に必要な外国語版ホームページ整備から国際的な見本市への出展までを総合的に支援する新たな制度「海外販路開拓支援事業費」を設け、実効性の高い制度に見直しを図った。
3. 社会環境等の変化への対応							
1	「まちなり」運営費 歩ける環境推進課	レンタサイクル「まちなり」により、来街者のまちなか回遊性向上のための二次交通の充実を図るとともに、市民の日常の足としての都市内交通を確保するもの。	北陸新幹線の開業により、利用者数が大幅に増加していることを踏まえ、支出内容を精査し、経費の削減に努めるとともに、利用料金やポート設置等を含めた事業の見直しを検討し、市負担金の減額を図る必要がある。	16,700	16,400	見直し	有識者等で構成する「金沢市公共レンタサイクルまちなりのあり方検討委員会」の検討結果報告を踏まえ、初期導入費及び運営費の市負担金減額のため、採算性のある利用料金の設定や低コストのポートの設置を行うとともに、更なる利便性向上のため、電動アシスト機能付き自転車の導入やポート拡充を行うなど見直しを図り、令和2年3月から新しい「まちなり」を供用開始することとした。